

ととり市報

1985年(昭和60年)

12月

| | |
|------|-----------|
| *人口 | 137,234人 |
| 男 | 66,820人 |
| 女 | 70,414人 |
| *世帯数 | 43,140世帯 |
| | (11月1日現在) |



'85年今年の市政を振り返って

昭和六十年もあと残すところわずかになりました。今年
の主な出来事を紹介します。

今年の大きな話題は、わかとり国体の開催です。十四
万市民が一丸となって取り組んだ国体は、県外からのた
くさんの選手や役員を温かく迎え、市民運動が盛り上が
ったものになりました。県選手団も郷土の声援を受け、
総合優勝を兒事勝ち取りました。

主な出来事は二、三ページに掲載。



十月二十日から二十五日まで開かれた国体は市民総参
加で成功しました。

わかとり国体開催

鳥取空港にジェット機



新設校、中ノ郷中が開校 生徒数の増加で北中から分離、新設しました。同校は敷地面積約三万一千平方メートルで市内の中学校では最大の規模です。新設中学校は五十五年の桜ヶ丘中以来五年ぶり。



市庁舎に全自動血圧測定機を設置 市民の皆さんに日ごろの健康管理に役立ててもらおう、と四月十二日、市役所ロビーと市保健センターに全自動の血圧測定機を設置しました。



吉成、叶地内で住居表示制度を実施 入り組んだ町を分かりやすく便利に、と五月七日吉成と叶地内の一部で県内初の住居表示制度を実施しました。対象世帯は約五百四十世帯。

今年の市政では、なんと四つも第四十回国民体育大会「わかとり国体」の開催が大きな出来事でした。真心をこめて歓迎しよう、と市民の皆さんが美しい町づくりをはじめとして、いろいろな立場で国体参加し大成功を収めました。また第二十一回全国身体障害者スポーツ大会「わかとり大会」も大会史上最高の一千二百二十三人の選手が集まり、温かい触れ合いの輪を広げました。今年も国体開催年とあって交通網の整備が進んだ年でした。国道九号バイパスの延長などが図られました。また七月二十日には待望の鳥取空港にジェット機が就航し高速交通時代の幕が開きました。町の美観と危険防止のため鳥取駅周辺を放置自転車禁止区域として五月一日に市条例を施行、同月二十日には一千五百台収容できる市営自転車駐車場がオープンしました。津ノ井地区に一人の町づくりを進めているニュータウン事業は十二月九日に着工式が行われ、いよいよ本格的な造成工事が始まりました。三月二十六日、市議会定例会で本年度の当初予算が決まり、一般会計は二百九十一億八千九百万円で、前年度当初予算に比べて六・八割増の積極予算を編成、大型事業をはじめ、学校建設、四十歳無料検診の実施、市立病院に全身用断層撮影装置の設置なども図りました。

主な出来事

● 1月～12月 ●

- (1月)
 - 3 第2回山の手マラソン大会▽9 津ノ井小の新校舎完成▽10 中央公民館分館の日進会館完成▽18 59年度の市スポーツ表彰に62人、28団体▽21 鳥取港振興会第1回理事会▽28 観光産業振興協議会開催▽29 わかとり国体の標準献立調理指導員の初講習会開催。
- (2月)
 - 4 市交通対策審議会を開催。放置自転車対策について審議▽15 湖南保育所の新園舎完成▽25 津ノ井ニュータウン事業の実施計画まとまる▽26 駅南広場のモニユメントに「因幡の白うさぎ」を設置することを決定▽26 安蔵地内で(仮称)鳥取スキー場の建設を目指した現地調査実施。
- (3月)
 - 2 身近な体育館の岩倉体育館完成▽6 郷土シリーズ第29巻「風流花山嘯」発刊▽17 市青年芸術祭開催▽26 60年度一般会計予算は前年度比6・8割増の積極型予算(291億8900万円)▽27 市福祉作業所「かめの会」の新作業所完成。
- (4月)
 - 4 市物産振興産地見本市を鳥取産業体育館で開催▽6 新設中ノ郷中が開校▽10
- (5月)
 - 1 第40回国民体育大会市実施本部設置▽2 総合計画部会と市制百年部会の2部会で市政懇話会開催▽3 第10回鳥取こどもまつり開催▽7 吉成、叶地内で住居表示制度導入▽13 尚徳大学講式▽16 国体を間近に控え、市内全世帯にサルビア、マリィゴルドの種子を配布▽17 市自治連合会総会開催▽20 市営鳥取駅高架下自転車駐車場オープン▽21 自転車の放置の防止に関する条例適用開始▽19、26 第21回全国身体障害者スポーツ大会のリハール大会開催▽19 全市一斉清掃▽21 市社会福祉審議会に高齢化社会に対応した社会福祉の基本方針について諮問▽22 市行政改革本部設置。62年度までの3年間の市行政改革大綱の策定に入る▽31 春の叙勲合同祝賀会。
- (6月)
 - 2 第10回市民音楽祭▽6 わかとり国体市民運動推進協議会総会▽8 国体を前に市民約2500人が参加して駅前、若桜、智頭街道などを一斉清掃▽8 放置自転車防止条例適用後、初の放置自転車撤去を駅周辺の放置禁止区域
- 東郷小の新校舎と体育館が完成▽12 市役所玄関ホールと市保健センターに全自動血圧測定機を設置▽14 砂丘一斉清掃を約2000人の参加で実施▽22 旧袋川で「ひな流し」を実施。



自転車の放置防止条例を公布

町の美観と危険防止のため五月一日、自転車の放置の防止に関する条例を公布、同月二十日には市営自転車駐車場もオープンし、駅周辺の放置自転車の一掃に一役。



鳥取・東京間でジェット機定期

便就航 長年の念願であった鳥取空港ジェット機就航が、七月二十日実現しました。これで鳥取・東京間の所要時間は一時間十分となりました。



美保公園が完成

五十年度から建設を進めていた美保公園が八月六日完成しました。同公園は野球場、憩いの広場などを備えた総面積四・八畝の地区公園。総事業費は約十五億四千万円。

市青年フォーラムを開催

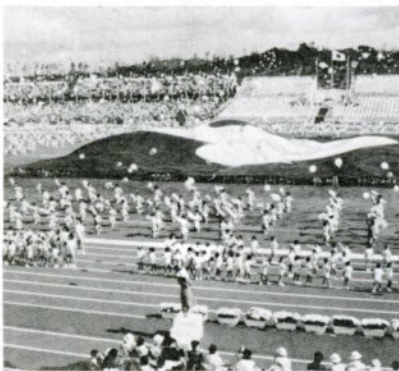
国際 青年年の今年、市青年フォーラムを開催。市内各地区から青年約三十人が出席して、将来の町づくりや青年活動などについて西尾市長と語り合いました。

駅南広場に「大黒さまと白ウサギ」のモニュメント完成

九月十日、駅南広場に「大黒さまと白ウサギ」のモニュメントが完成。南に伸びる鳥取の新しい顔ができました。

わかとり大会開催

第二十一回 全国身体障害者スポーツ大会「わかとり大会」が十一月二、三日に開催。全国から一千二百二十三人の選手が障害を乗り越えて友情の輪を広げました。



で実施、約170台を移動保管▽12 「婦人と市長が語る会」を開催▽15▽20 第24回市民美術展開催▽17 市働く婦人の家が、高齢化社会に向けて「高齢化社会と婦人」講座を開設▽27 わかとり国体の式典コンパニオン結団式。

(7月)

生徒代表と市教育委員が対話集会▽30 市社会福祉審議会が高齢化社会に対応した今後10年間に取り組むべき基本方針を答申▽30 市観光キャンペーン実行委員会が発足▽30 市青年フォーラムを開催し、将来の町づくりなどについて語る。

(9月)

1 第21回全国身体障害者スポーツ大会市実施本部設置▽6 「美観条例」のモデル地区、卯垣・滝山土地地区画整理事業完了▽7 わかとり国体百日前記念「県民のつどい」開催。約1300人が駅前まで市中パレード▽7 市民健康ひろば開催▽20 鳥取・東京間にジェット機が初就航▽25 わかとり大会百日前記念で市中パレード▽27▽31 第3回市小学校野球選手権大会で世紀小が優勝▽31 鳥取大附属小、中学校の新校舎が湖山町南4丁目完成。

(10月)

5▽10 国体大会旗と炬火リレーのリハールサル▽6 総事業費約15億4000万円での美保公園が完成▽10 国体道路の停車場布勢線(幸町▽桂見)四六キが全線開通▽11 青空市場開催▽14 成人式開催▽14 ニューカーニバルとつとり85を市営美保球場で開催▽16 第21回しんしゃん祭開催。48連、3500人が参加▽18 市民体育祭終了、Aブロックで湖山、Bブロックで岩倉校区がそれぞれ優勝▽19 今春開校した中ノ郷中

8 湖南中に体育館完成▽9 中砂見地区で桃団地の植樹式▽14 鳥取砂丘で国体炬火採火式▽14 とっとり高度情報化推進協議会発足▽20 25 わかとり国体秋季大会開催▽28 青島公園でわかとり大会炬火採火式。

(11月)

2、3 わかとり大会開催▽14 市砂丘観光開発研究会発足▽15▽19 公民館祭開催。

(12月)

3 市政懇話会が総合計画と市制百年について提言▽9 津ノ井ニュータウン事業造成工事に着手▽22 青空市場開催。

市政懇話会が提言

活力と潤いに満ちた町作りを

市政懇話会

(大森右一会

長、委員四十

三人)は十二

月三日、「市

制施行百周年

記念事業の基

本構想。基本

計画」と第四

次市総合開発

計画の指針と

なる将来構想

「二十一世紀

のまちのすが

た」をまとめ

て西尾市長に

提言書を手渡

しました。

本年度は六

十四年に迎

る市制施行百

周年の基本構

想と来年度策定予定の市総合開発

計画の指針となる、二十一世紀に

展開する将来の姿について提言し

ています。

主な提言は次のとおりです。

【市制施行百周年記念事業】

「ふれあうところではばたく鳥取」

をメインテーマに▽市民総参加の

記念式典を開催▽新鳥取港をステ

ージにした大博覧会の開催▽六十

四年に市制施行百周年を迎える各

都市の共同事業である、ニューメ

ディアを活用した国際的な公開討



西尾市長(右)に提言書を手渡す大森右一・市政懇話会会長(中)と田中和夫・会長代理

論会「二十一世紀都市フォーラム」への積極的な参画▽健康で豊かな心と文化を培うための拠点となる(仮称)総合市民センターの建設▽恵まれた自然を生かし、市民に

憩いと活力を与えるため、湖山地周辺、ニュータウン周辺、安蔵周辺山岳地域、久松山周辺など大規模公園の整備▽新たな鳥取のシンボルとしての鳥取城の復元▽鳥取市百年史の編さん▽市制百年の歴史などの映像記録▽都市美条例の制定▽町づくり基金の創設。

とっとり

名木古木

<6>

下味野神社の榎

天正九年秀吉(一五八一)が鳥

取城を攻めたとき、赤池助佐エ門

が城主経家の命を受け、空俵をか

むり千代川を流れ功を奏した。こ

の神社にはこの豪将も祭神とされ

ている。この大榎は、氏子発祥か

ら現在まで長い歴史と共に親しま

れた大樹である。樹齢四百六十年、



河内神社の社叢

境内にカゴノキ十本、シイ、ト

チ、サカキなどが混合群生する社

叢は珍しく神社の尊厳と風致を増

している。このカゴノ木は鳥取市



では岩坪神社、高路神社に自生しているといわれているが、河内神社のカゴノキは神木として栽植されたものと考えられている。樹齢二〜三百年。樹高二十五メートル。(河内)

Safety Driving

アクセル踏んで
行動半径広げよう

●よい環境
●よい施設
●よい指導

イナバ自動車学校

鳥取駅南国道53号線沿 ☎0857-53-2311代

秋の叙勲受章者 尾崎繁夫氏ら8人を祝福

六十年秋の叙勲受章者合同祝賀会（市長、市議会議長、鳥取商工会議所会頭発起）が十二月二日、農協会館で開かれ、関係者約百五十人が出席して、市内在住の受章者八人を祝福しました。席上、発起人を代表して西尾市長が「今後とも本市の発展のためご指導ください」とあいさつ。受章者を代表して尾崎繁夫氏が「今後も郷土のため役立ちたい」と謝辞を述べました。

受章者は次の皆さんです。
勳三等旭日中綬章 尾崎繁夫氏
（七二）教育研究功労。鳥取大名營教授。
（西町二丁目）
勳三等瑞宝章 常田修氏（七三）
林産物振興功労。（財）日本きのこセンター会長。（富安一丁目）
勳五等瑞宝章 小西周雄氏（七六）
教育功労。元公立学校校長。
（立川町一丁目）



勳五等瑞宝章 澤田薫吉氏（七二）
地方自治功労。元県副出納長。
（玄好町）
勳五等瑞宝章 寺坂正信氏（七六）
教育功労。元公立小学校校長。
（正蓮寺）
勳六等宝冠章 福本貞子氏（五）
看護業務功労。元県立中央病院
婦長。（立川町六丁目）
勳六等瑞宝章 藤田豊氏（六九）
警察功労。元鳥取県警警部補。
（立川町五丁目）
勳七等瑞宝章 生田良一氏（六四）
矯正業務功労。元鳥取刑務所看守部長。
（立川町五丁目）
写真上は農協会館で開かれた秋の叙勲合同祝賀会

国民年金は あなたの年金です

来年4月から
年金制度が変わります。



六十一年四月から厚生年金保険や船員保険に加入しているご主人に扶養されている奥さん（健康保険の被扶養者となっている人）は、すべて国民年金に加入していただくことになりました。このような人を国民年金では、「第三号被保険者」といいますが、保険料はご主人が加入している厚生年金の保険料の中に含まれるため、個別に納付していただくことになりま

す。
現在、国民年金に加入しているサラリーマンの奥さんには、来年四月の改正法施行に備えて、今年十一月上旬に社会保険庁から「国民年金任意加入被保険者現況届書」が送られています。
この現況届書を提出していただく方法として、次の二つがあります。
市役所へ届出 現況届書に必要な事項を記入して、健康保険証、夫の厚生年金手帳を持参のうえ、来年一月三十一日までに市役所に届け出てください。
夫の勤務先へ提出 現況届書を夫の勤務先に提出していただい

てもかまいません。
この場合、夫の被扶養者であることの確認を事業主が行うことになっていきます。
届出しなくていい人
社会保険庁から現況届書が送付された人でも、次の人は届出の必要がありません。
○ご主人に扶養されていない人
○ご主人が共済組合に加入している人
なお、現在国民年金に加入していないサラリーマンの奥さんは、六十一年四月一日から届出を行っていただきます。
現況届用紙が届かないとか、そのほか詳しいことについては、市役所保険年金課へお尋ねください。



土地ですか、建物ですか
買いたい人も、売りたい人も！

総合不動産業

株式会社 **湖東商事**

鳥取市瓦町351番地 ☎ (23) 0481(代)



手造りの逸品ものを揃えています。
樺・ちのテーブル。樺・桑・柿の茶箱。
花台。お盆。長火鉢。その他

美術・工芸 **美 巧**

智頭街道中央 ☎ 23-6578

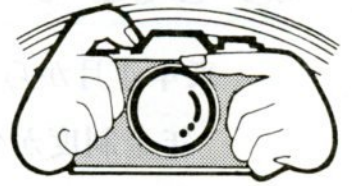


新春色紙 / 2人展
正月 / 6日(月) ~ 11日(土)



国体にも参加した面影地区婦人の傘踊り

カメラスケッチ



恒例の公民館祭が十一月十五日から十九日まで開かれ、福祉文化会館では各地区から出品された焼き物、絵画、書道

などの作品展が、十七日には文化ホールで芸能大会が開かれ多くの市民でにぎわいました。公民館祭は各地区やグループで学習、練習した成果を一堂に披露するもので、芸能発表会では約三百五十人が出演、超満員の観客は見事な踊りや歌に割れるような拍手を贈っていました。公民館祭のもようを写真で紹介します。

11月15日～19日 公民館祭

熱演、力作でにぎわう



遷喬分館の人形作品展



ユーモラスな踊りの「さいとりさし」=覚寺甚六会



尚徳大学生徒の押し絵

！真心を真心で御奉仕！

有限会社 イナバ綜合葬祭センター

祝設営・祝、弔リース花輪・祝、弔生花
 神式、仏式祭壇・茶の子、粗供養品・会葬礼状
 病院宅送・霊柩車

鳥取市安長(千代川西岸)

☎24-3215(代)



神戸地区、岩坪紙すき踊り保存会の「紙すき踊り」



米里地区老人会、青年団、子ども会による楽しい「だるま踊り」



面影地区婦人の華麗な「ジャズ体操」



津ノ井地区の民謡「三階節」

新鮮な品を安く、豊富に



駅前市場

〈1時間無料駐車場完備〉

理事長 菅 房 之

鳥取市永楽温泉町272 TEL 24-0645

同和問題 シリーズ

▷101

愛をつらぬいた妹

今月号は同和地区、地区外の結婚にかかわりを持ち、そのことに努力された男性(二十六歳)にインタビューしました。聞き手は、修立地区同和教育推進員の寛和枝さん(五十八歳)です。

一人だけ式に出席

—今でも差別発言をはじめ就職、結婚などいろいろな差別問題があります。あなたの場合どのような体験をお持ちですか。

(答)わたしには二人の妹がいて、上の妹が同和地区の人と結婚すると言いだしたのです。父は反対し、妹は家を飛び出してしまいました。母は仕方ない、と思いつつも妹の住居を訪ねては、陰の援助をしていたようです。

—妹さんの結婚式には、あなた一人が出席されたとか。

(答)数か月後に式を挙げました。父はもちろん、母も下の妹も出席しない、と言うのです。骨肉の愛とでもいうのか、妹がかわいそうで、また妹にはとてもよくしてもらっていたので、必ず一人でもよ

いから出席してやろう、と思いつきに出ました。妹はもとより、先方の家族も大変喜んでくれて腹の底からジーンと熱くなる思いでした。また、このことにより、父と妹のきずなも断ち切らずに済み、父の心に反しての出席でしたが、結果的には良かったと満足し、今でもそう思っています。

差別の根強さ痛感

—あなたは平素から部落問題に深い関心を持っておられたのですか。

(答)特にこの問題に限ったことではないのですが、もともとわたしは感情の激しいほうで、友達が差別的な態度をとったり、街の人たちが差別にかかわる陰口をささやいたりしているのを見ると、腹が立って絶対に許せないという気持ちで燃え上がるのです。その人たちを逆に差別してでも、差別される側の人たちの苦しみを理解させたいと思うほどです。わたしの友達は、自分で苦労している人が多いから、皆そう思っていると思います。悪口を言っている人も、自分が孤立したときに初めて悪かったと気付くでしょう。そういうときが必ず来ますよ。しかしそうならないうちに、早く自分の非を改めてほしいですね。

—その後、ご両親のお考えは変わりましたか。

(答)父はもともと「部落」の人との結婚そのものに強い反対をしていたわけがなく、親せきや近所の手前、すなわち世間体ということとを大変気にしていたようです。

その後、父の兄弟に諭されたり、孫もできたりして行き来をするようになりまし。しかし、周囲の人たちはいまだに、とやかく噂を

とがあります。父は、せつかく心の重い苦しみを乗り越えて差別する心を克服しているのに、心ない人たちのために苦しみをぬぐい去れないとしたら、父がかわいそうです。それと同時に、部落差別の意識の根強さを今更ながら痛感しています。早くみんなの力でなくしていかななくては、と思いますね。ここに、わたしの名前を出してほしくない、と言ったのもそうした父の苦しみがいかに分かるからなのです。

皆で明るい社会を

—あなたが今、声を大にして言いたいことはどんなことですか。

(答)村や町で差別的な行為が多いのは、中高年齢層以上の人たちです。講演会や学習会などに参加して、早く自らの心を正してほしいものです。そして、みんなが心を開き、腕を組み合って部落差別だけがなく、あらゆる差別を解消し、明るい社会をみんなの力で作っていききたいものです。妹も含めて自分が同和地区出身だから、と

いってくじけたりしないで、頑張るって強く生きてほしいということです。

部落差別の解消は、自ら立ち上がる強い意志と実践力だと思えます。そして、みんなと力を合わせ



「人生の門出」(本文と写真とは関係ありません)

小さな備えで、大きな安心

都市ガス警報器

●万が一の時に安心をリースで月々220円
(お支払いはガス料金と一緒に)

鳥取ガス 0857) 23-3131



南雲山団地
福田フトン店の奥様

2年前に店を開き、鳥取ガスにガス給湯器等お願いした折にガス警報器をすすめられ取り付けました。お店に育児にと毎日忙しくしています。先日、窓を開けたまま炊事をしながらお店番をしていた時に風で火が消えてガスもれたことがありましたが、警報器が鳴り、いち早く気づいて大事故にならず、本当に良かったと思っています。



町の話題



第九演奏会

ハーモニイに酔う

県民の手による第九演奏会が十一月二十三日、市民会館で開かれ、一千二百人の聴衆は歓喜のハーモニイに酔いしれていました(写真)。

この「第九公演」は実行委員会を結成し今年四月に団員を



募集。小学生からお年寄りまで音楽愛好者ら六百一人(合唱五百十五人、オーケストラ八十五人)が集まりました。この日の公演には市民会館満員の約一千二百人の市民らが訪れ、「歓喜の合唱」では舞台、聴衆が一つになっていました。

交通安全母の会が

図画コンクール実施

交通安全母の会(石井佐保子会長)は、十二月五日交通安全図画コンクールを行い、審査の結果、



金賞の竹田さんの作品

美保保育所の竹田美智子さんと東郷小五年の土居洋子さんがそれぞれ金賞に選ばれました。このコンクールは子どもたちの交通ルール意識を高めよう、と五十二年から毎年行っているもので今年で九回目。今年は市内の保育所や小学校から三百十五点が出品されました。そのほかの入賞者は次のとおりです。(敬称略)

銀賞 小林孝広(豊実保育所) 青木雄介(美保保育所) 湯ノ口大悟(東郷小二年) 銅賞 民野将之佑(豊実保育所) 石谷直美(美保保育所) 天野聖子(久松幼稚園) 横山大輔(米里小二年)

こんにちは 保健婦です

〈8〉



戦後四十年、わたしたちの今日の食生活は、質、量とも豪華で豊富になっています。いわゆる「飽食の時代」です。そのような中で脂肪の取り過ぎ、野菜不足など、栄養状態がアンバランスな人々が増えているのも現状です。こうした時代には、栄養に関する知識を持つことも、自分の健康を守るためには必要となってきます。

今、一日にたんぱく質が七十

手のひら栄養学のすすめ

保健婦 尾室 万里子

必要といわれて、「ああ、このぐらいいだ」とピンとくる人がどのくらいいらっしゃるでしょうか。もつと身近な存在で、計量の基準になるものはないか——そこで、「手のひら栄養学」なるものをご紹介

| | |
|---------------------------------|-------------------|
| 御飯・淡色野菜 | 両手腕一杯 |
| 緑黄色野菜(ゆでた状態で) 肉・魚・卵いずれか一品、果物 | 片手腕一杯 |
| 豆・豆製品、いも類 | 片手腕半分 |
| 油脂、小魚、海藻 | 小指分 |
| 牛乳 | 牛乳瓶(200cc入り) 三分の一 |

に使えば、その人に必要な食品の目安が分かるというわけです。早速一食当たりに必要な大人の基本量の目安をみてみましょう(上表参照)。

いかがでしょう。これなら分かりますね。一日分は、これを三倍して朝、昼、晩にバランスよく振り分ければよいのです。あらっぱい計り方ですが、正しい食生活を続けていくためには、ぜひ知っておいてほしい目安です。わたしたちの健康の基礎となるのはやはり食生活です。質、量ともにバランスのとれた食事をすること、それが健康につながるのです。

さあ皆さん、早速この「手のひら栄養学」を試してみませんか。

マイホームは土地から 鳥取南団地 好評分譲中!!

●お問い合わせは ☎(0857)26-6866 現地までご案内いたします。

●所在地/鳥取市大覚寺178番地外 ●総区画数/236区画

鳥取南団地

●販売価格 1,395,000円 ~ 3,763,000円

●販売価格帯 700万円台 2区画 800万円台 4区画

鳥取駅より車5分!!

鳥取県知事免許(3)第552号 (社団法人)鳥取県宅建物取引業協会会員

事業主 舎吉田興産株式会社

鳥取市東町2丁目222(福田ビル2F) ☎(0857)26-6866

12月22日(日) うごく絵本大会



市民図書館は、子どもたちに読書する喜びや心を知ってもらおう、と次の日程で「第4回クリスマスうごく絵本大会」を開きます。多数ご来場ください。(無料)

インフルエンザ予防接種(全市補足)

インフルエンザ予防接種の全市補足を次の日程で行います。3歳以上で接種できなかった人はこの機会に接種してください(久松校区で接種できなかつた人も)。

除雪に協力を

今年も雪の季節となりました。市は主な道路について24時間以内に交通の確保を目標



に除雪態勢を整えています。歩道や除雪機械の使えない道路の除雪については、市民の皆さんにご協力をお願いしなければなりません。

1月 償却資産の申告月です

1月1日現在、事業用償却資産を所有(割賦販売による所有権留保付きのものを含む)している人は種類、数量、取得時期、取得価格、耐用年数などを1月31日(金)までに申告してください。

1月3日、あさ9時

山の手マラソン

市教育委員会は次の日程で第3回山の手マラソンを開きます。参加資格は小学5年生以上(ただし、小学生は1・5・10コースのみ)。申し込みは

61年教育モニター募集

文部省は、政府の文教施策について意見、要望などを聞き、文教政策の参考にするため、教育モニターを募集します。募集人員は8人、依頼期間は2年です。申し込みは来年2月22日(土)まで。申し込み方法など詳しくは県教育委員会総務課(東町1丁目、☎26-7508)へ。

三種混合予防接種

三種混合予防接種(ジフテリア、百日せき、破傷風)の第1期(3回接種)の全市補足を次の日程で行います。まだ接種していない幼児のある家庭は、この機会に受けさせてください。(無料)

とき 12月24日(火)午後1時30分~3時

ところ 福祉文化会館

受ける人 57年9月1日~58年8月31日に生まれた幼児と、57年8月31日以前に生まれた幼児で、まだ接種を受けていない4歳未満の幼児。

各種年金相談所

次の日程で各種年金の無料相談所を開設します。気軽に相談してください。(無料)

とき 12月20日(金)午前10時~午後3時

ところ 市役所1階ロビー

市民会館の休館

市民会館は、来年1月19日(日)から2月12日(水)までの間、大ホール修理のためホールの利用ができません。

編集後記

今年も残すところあとわずかとなりました。今月号には今年1年の主な出来事を掲載しています。今年も国体で明け、国体で暮れた1年でした。皆さんの今年の思い出はどうでしょうか。また新しい目標に向かってスタートです。よいお年を。

21日~31日

交通安全運動

正月料理のご用命は無休営業の鳥ヶ島へ



おせち皿盛

おせち 10,000円
おせち 8,000円

おせち重詰(重箱付)

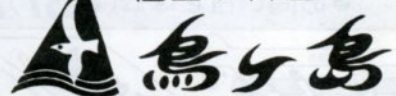
三段重 15,000円
二段重 10,000円

新年会用折詰

一重 1,500円より
二重 2,000円より

●その他、ご予算に応じて皿盛(一般用)、寿司、箱膳承ります。

仕出し料理



☎27-7711(代)

県庁食堂

☎26-7797(代)

鳥取市浜坂十六本松線沿バイパス横